



Jamie Reed (ジェイミー・リード) アメリカ、ペンシルバニア出身。英会話講師。クラブエールの2時間英会話クラスの他、大手英会話スクールで企業や個人向けのクラスを担当。雑誌や教科書編集の英文コピーライター、英文校正者としても活躍。旅行マガジン「JTBあるある」に英文記事を連載中。得意の料理やヨガを英語で教えるワークショップも開いており、東京在住の人気外国人講師として雑誌などに随時登場。

街中の表示や、日本人の方の間違いやすい英語表現をいくつかとりあげました

Case 1

× セルフレジ



○ self-checkout counter



日本語のレジは「レジスター」の略語です。

レジ、とだけ言っても日本語を知らない外国人には通じません。自分(self)で会計して出て行く(checkout)ので、セルフ・チェックアウト・カウンターと言います。

• I like to avoid using the **self-checkout counter** because I like to interact with human beings.

(私はセルフレジは避けるようにしている。直接、人とやりとりをするのが好きなので)

• **Self-checkout counters** are convenient during the pandemic as they are safer for staff.

(セルフレジは感染症予防時のスタッフの安全のために便利だ)

• **Self-checkout counters** are becoming more popular now because of the pandemic.

(セルフレジは感染症予防のために、以前よりよく使われるようになっている)

Case 2

× ネットスーパー



○ online grocery shopping
○ shopping online for grocery

ネットスーパーは、英語にするとインターネット・スーパーマーケットでは?と思う方がいるかもしれませんが、普通は **online grocery** と言います。

コロナの時代になり、店舗に行かずにネット注文する人が益々増えましたね。

• **Online grocery shopping** has become more popular since the pandemic occurred.

(感染症予防のために、ネットスーパーは以前より人気になった)

• More and more people are **shopping online for groceries** because they don't want to risk going out in public.

(公共の場所に出かけるリスクを避けるために、より多くの人々がネットスーパーを利用している)

Case 3

× アルバイトスタッフ



○ Part-time worker
○ part-timer

アルバイトは、そもそもドイツ語で「労働」という意味です。日本語ではなぜか昔から、フルタイムや正規職員でない人をアルバイトと呼びます。しかし、英語ではパートタイマー、もしくはパートタイム・ワーカーです。

• The company hired some **part-time workers** to assist with packaging products.
(会社は、製品パッケージの生産をヘルプするパートの人を雇った)

• Since he is just a **part-timer**, he doesn't get paid leave.

(彼はパートなので、有給休暇をもらえない)

• I **worked part-time** at a restaurant when I was young.

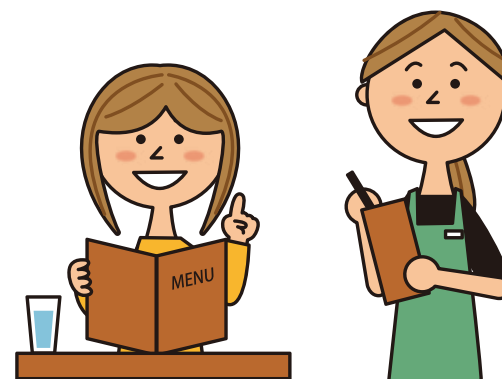
(私は若い時、レストランでパートで働いた)

Case 4

× ホールスタッフ、またはフロア・スタッフ



○ waiter / waitress



ホールのスタッフだから、フロアのスタッフだから、というのは英語では無関係。

お客様にホールやフロアで食事を運ぶサービスをするのは、簡単に、女性ならウェイトレス、男性ならウェイターです。

• The **waitress** came here to take our orders.
(フロアスタッフの女性が私たちのテーブルに注文をとりに来た)

• You should always tip your **waiter** 20% in the USA.

(アメリカでは、常にフロアスタッフ(ウェイター)に20パーセントのチップを渡さなければならない)

Case 5

△ テイクアウト



○ to go
○ take-out
○ take away



テイクアウトは和製英語だと思われかもしれませんが、間違いではありません。ただし、**take-out** とハイフンを入れることが多いです。

ですが、アメリカでは **to go** (トゥ・ゴー)の方が頻繁に使われます。

イギリス英語では、**take away** と言います。

• If you want you can always get your salad **to go**.

(サラダをテイクアウトにしたければ、いつでもできますよ)

• I ordered Chinese **take-out** on Friday.
(私は金曜日に中華料理のテイクアウトを注文した)

• A lot of people order **take-out** so they don't have to cook after work.

(テイクアウト注文をする人が多く、仕事を終えてから自分で料理をする必要がない)



(イラスト)いらすとや、イラストAC